



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2024. **3** 月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 399

国際会長：Urlik Lauridsen [デンマーク] 輝かそう、あなたの光を
Let Your Light Shine

アジア太平洋地域会長：利根川 恵 子 [東日本区川越] 変革のための光となろう
Be the light for change

西日本区理事：深 谷 聡 [名古屋クラブ] 未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future

九州部部長：中 西 賢 一 [熊本クラブ] 今こそ動き出そう 九州から風を



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

鹿児島クラブ会長 徳田 穰

鹿児島ワイズメンズクラブ2月定例会の報告

鹿児島クラブ 園屋 高志

鹿児島クラブの2月例会は、2月27日(火)に鹿児島市国際交流センターで開催されました。今回のメインテーマは、「ピンクシャツデー」のことでした。

徳田会長がピンクシャツデーの由来について説明した後、鹿児島YMCA大平さやかさんから、ピンクシャツデーに関わるYMCAの活動報告がありました。また、体調不良で欠席の新内博之ワイズ(鹿児島YMCA総主事)に代わって、お母様である新内良味メネットがピンクシャツデーを啓発するための方法について、巧みなユーモアを交えながらお話しされました。その際、ご自身と新内ワイズのお子さんが作られた小道具を使ってお話しされ、出席者一同納得し、よく理解できました。

また、いじめに関連して、鹿児島に昔から伝わる「郷中教育」に関するビデオ視聴を行い、その後、みんなで意見交換しました。最後に全員ピンクのものを身に着けて記念撮影し、ピンクシャツデーらしい有意義な例会となりました。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

2月にはYMCAが取り組んでいるピンクシャツデー（2月28日）の強調月間です。ご承知のとおりこのピンクシャツデーは2007年にカナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。今では世界の70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。

かつて薩摩藩独自の教育方法として行われていた「郷中教育」の中に「負けるな、嘘をつくな、弱いものをいじめるな」というのがあり、当時から鹿児島ではいじめは行ってならないものと教えていたと思われます。そこでピンクシャツデーと同じ考え方を持つ「郷中教育」について学んでみようということになり、2月例会で「郷中教育」の動画を見て学びました。もう少し詳しく知りたいという会員の皆様の意向もありましたので調べてみました。

「郷中教育」の起源は戦国時代の薩摩藩主島津忠良が始めた青少年教育法「日新公のいろは歌」にあります。いろは歌47首は、忠孝仁義を説き、実践を奨励するものです。それが「郷中教育」の基本の精神となり、江戸中期に完成したと言われています。郷中教育は、郷（今でいう町内会）、方限（ほうぎり）と呼ばれる区画の中に住む青少年を育成する薩摩藩独自の教育方法です。方限（ほうぎり）にいる青少年を①小稚児（こちご）（6～10才）、②長稚児（おせちご）（11～15才）、③二才（にせ）（16～25才）、④長老（おせんし）（妻帯した先輩）を年令別に分かれ、それぞれに頭を置き、彼（頭）の一切の責任のもとで学問と武術の鍛錬に当たさせた。ちなみに西郷隆盛は「二才頭（にせがしら）」と呼ばれ、二才のリーダーであった。方限は鹿児島の城下数10戸を単位としておよそ30の郷中があった。郷中教育の教えの中核は、①武士道の義を実施せよ。②心身を鍛錬せよ。③嘘を言うな。④負けるな（自分自身に負けるな）。⑤弱い者いじめをするな。⑥質実剛健たれ。⑦金銭利欲に関する観念をもっとも卑しむことであった。「嘘を言うな」、「弱い者をいじめるな」、「心身を鍛錬せよ」などは今でも立派に通用する。当然ながら、封建時代の武士階級子孫の教育としてはふさわしくとも、今の時代には何となくそぐわない感じのものもある。しかし、地域で青少年を育てる教育、異年令集団での切磋琢磨の教育は今でも実践する価値があると思える。YMCAでも是非取り入れてほしい教育方法ではないかと思えます。



未来に灯そう希望の光り

Let's illuminate the light of for the future

私たちワイズメンクラブは世界76カ国に広がり会員数は約22,000名を擁する国際的な奉仕団体です。同じ志を持った仲間とクラブ、国を超えた仲間と交流が出来る喜びは、ワイズ冥利に尽きと思います。国を超えた集まり（例・国際大会、日本区大会等）に参加をすると、楽しさは倍になると実感しております。

国際からiGoを皆様にご紹介をさせて頂き3年目となります。YEOP事業の代わりに、時代に合った方法でインターンシップの新しいプログラムです。対象年齢も18才から30才となり、参加者の幅も広がり参加し易くなりました。私も学生時代には、我が家には海外YMCAからのゲストが度々訪れていた事を思い出します。友情やフェロウシップが芽生える事は正にYMCA運動だと思います。互いに認め合う事から平和運動が始まると信じます。

是非とも、皆様のクラブや部でiGoを広めて頂きたく宜しくお願いします。私達のメンバーが海外に向く、又海外からのメンバーを受け入れる事がどんなにか素晴らしい事になるのでしょうか？一生の思い出になると信じてやみません。iGoに関し、分からない事があれば連絡を頂ければご説明を担当者（小田主任）が致します。皆で楽しい国際的なネットワークを広げ、交流をしましょう。宜しくお願い申し上げます。

テレビで国際ニュースを見る度に、戦争で苦しむ人の姿に悲しみを感じます。国家間の問題に宗教が絡み将来が不安でいっぱいになります。私達ワイズメンが、何ができるのかを世界の会員で考え、行動に移す時が来たと思います。国際問題は複雑です。相手の国を知り、相手を理解する基本原則があつてこそ民間の平和が訪れると思います。是非ともワイズの国際的なネットワークを信じ、協力して参りましょう。次の100年ワイズメンが世界で羽ばたいている事を祈ります。

2023 年度次期会長・主査研修会報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

3月9日(土)に大阪コロナホテルに於いて、次期会長・主査研修会が開催されました。私は大崎隆義次期九州部部長(熊本むさし)のもと、九州部国際・交流主査を仰せつかりましたので出席いたしました。鹿児島クラブ次期会長の新内ワイズはオンラインでの参加でした。コロナ禍で通常開催がなかなか出来ませんでしたこの研修会が通常の状態です。鵜丹谷剛次期西日本区理事(神戸クラブ)の力強い、方針発表や次期主任活動計画発表、会長・主査のレクチャーなど凝縮された形で研修会は滞りなく終了しました。今まで2日間に渡り開催されてきた研修会でしたが「やればできるじゃないか」といった思いです。学び多き研修会でした。日帰りはさすがに酷でしたので1泊し、懇親会や2次会で大いに盛り上がりました。この交流こそワイズメンズクラブの醍醐味なのです。DBC 締結クラブの京都ウェルクラブ中村隆司ワイズはLD委員長でご活躍。2次会でも交流出来ました。雪が舞い散る大阪でしたが、心は熱い一日でした。



2 February 2月例会報告

日 時：令和6年2月27日(火) 19:00 ~ 20:30
場 所：鹿児島市国際交流センター
出席者：10名
司会者：松若

2月例会の記録

クラブ在籍者	11名
出席者	8名
メネット	1名
コメット	1名
ゲスト	0名
ビジター	0名
メイクアップ	1名
2月出席率	100%

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



鹿児島ワイズメンズクラブ
WEB サイトはこちら▶



今月の樹 トサミズキ



トサミズキは、マンサク科の四国原産の落葉低木で、高知(土佐)に自生することが名前の由来です。この木は古くから盆栽、庭木、公園樹などとして親しまれています。3月下旬から4月にかけて、1cmに満たない淡い黄色の小さな花が7~8個程度集まって、ぶら下がるように開花します。よく似た木のヒュウガミズキは、花の数が1~3個なので見分けることができます。また、花の開花後に葉が芽吹き、若葉の時期も見ごたえがあります。花言葉は「感謝」や「美しい思い出」です。



今月の聖句

何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考えなさい。

(フィリピ2章3節)



3月3日(日) 鹿児島マラソン 2024 チェスト応援隊として今年もフィニッシュエリア近くでランナーの皆様を応援してまいりました。踊って応援！そして沿道に集まった観客の皆様と一緒に声で応援！ということでゴールに向かうランナーへ少しでも力になればと少し肌寒い中子ども達も力いっぱいの声援を送っておりました。



今年も藤安醸造さんのほればれまつりへ！このお祭り用に仕込まれている蔵出しお味噌の販売や豚汁の無料配布など行われるイベント。今年はコロナ渦明けでの最初のお祭りということもあり大盛り上がりイベント。お客様で溢れる会場を CAST Magic のメンバーが盛り上げ新春の訪れをお届けしてまいりました。



城山観光ホテルで行われたヤクルトレディー表彰イベントに CAST Magic Faith が演技でお祝いをして参りました。ヤクルトレディーの皆さんにエールをおくったり、一緒に踊ったりと式に参加されている皆様と一緒に会場を盛りあげ、これからの活力になってもらえたのではないかと思います。



4月14日(日)は宝山ホールにて「第10回鹿児島YMCAチアダンススクール発表会」が開催されます。記念すべき10回目を迎えますチアダンススクールの発表会となります。関係者席を設けておりますのでぜひ皆様のご来場をお待ちしております。

場所 宝山ホール
開場 14:45
開演 15:00
終演 18:00 予定



鹿児島YMCA 大平 さやか